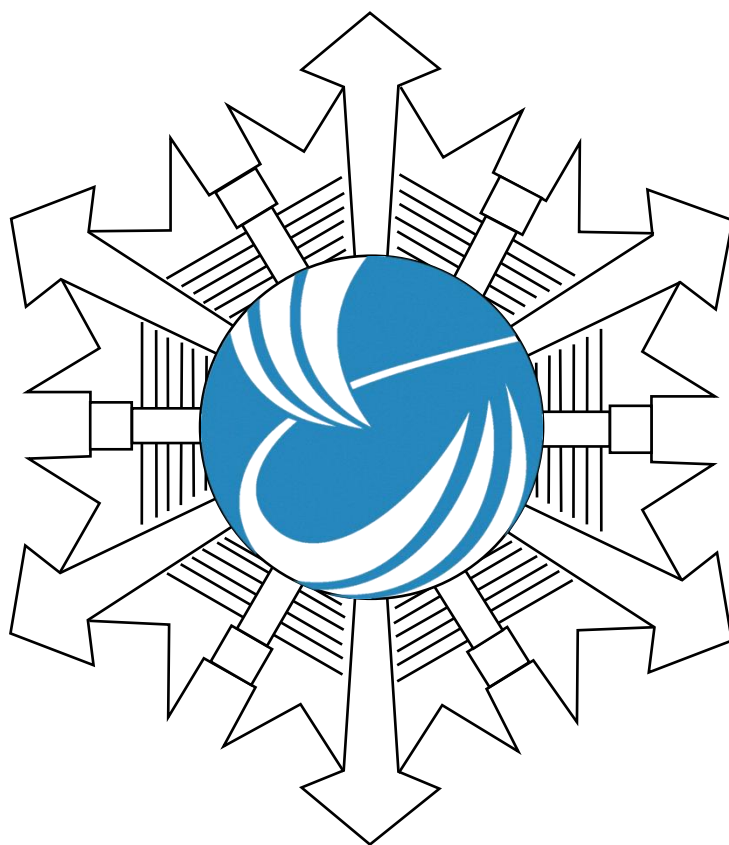


2023年

火災・救急・救助の概要



TOYOOKA FIRE DEPARTMENT
豊岡市消防本部

目 次

1	火災の概要	1
2	救急の概要	2
3	救助の概要	3
4	火災統計	
(1)	火災発生状況	4
(2)	火災件数の推移	5
(3)	地域別火災発生状況	5
(4)	月別火災発生状況	6
(5)	出火原因別火災発生状況	7
5	救急統計	
(1)	救急出場状況	8
(2)	救急出場の推移	9
(3)	月別救急出場状況	10
(4)	曜日別救急出場状況	10
(5)	搬送者の傷病程度	11
(6)	病院別搬送人員と平均時間	11
(7)	応急手当普及啓発活動の実施状況	12
(8)	その場に居合わせた人による心肺蘇生の実施状況	13
6	救助統計	
(1)	救助出動状況	14
(2)	救助出動の推移	15



1 火災の概要

(1) 火災件数は30件、前年より1件減少

2023年中の火災件数は、前年より1件少なく30件となっています。

火災種別の内訳は、枯れ草等が燃えたその他の火災が最も多く14件（47%）、建物火災11件（37%）、車両火災4件（13%）、林野火災1件（3%）となっています。

(2) 火災による死者・負傷者の推移

火災による死者は1人、負傷者は4人となっており、前年と比較して死者、負傷者ともに2人減少しています。

(3) 出火原因

全火災を出火原因別にみると「たき火」が8件、「火入れ」が2件で上位を占め、焼却火を取り扱う際の不注意や不始末により火災が発生しています。

消防業務の主な取り組み

(1) 火災予防への取り組み

SNS、庁舎電光掲示板、車両広報等による多角的な啓発活動に加え、本市で発生している火災を基に傾向と対策を練り、類似火災の防止を図っています。

(2) 火災現場対応力の強化

建物火災発生件数の減少による経験不足を補うため、視覚効果の高い動画やアプリ等の教材を積極的に活用するとともに、建物火災を模した燃焼実験を行うことで、炎の燃え方や爆発等の燃焼現象をじかに確認し、安全・確実・迅速な消火活動に繋がっています。

(3) 暑熱順化トレーニングの実施

地球温暖化による火災現場の熱中症対策として、新たに「暑熱順化トレーニング実施要領」を定め、夏期の火災現場対応強化に努めています。

(4) 各階層に応じた組織力の強化

若手職員は消防活動の基本を強化し、中堅職員は技術の伝承と指導力向上に努め、幹部職員は現場指揮能力向上に加え、各小隊からはじまり、組織一体となったチームビルディングを行っています。

また、訓練礼式に重点を置くことで、組織の規律向上と団結力の強化に繋がっています。



2 救急の概要

(1) 救急件数は4,651件、前年より575件増加で過去最多を記録

2023年中の救急出場件数は4,651件、搬送人員は4,087人となっています。前年と比較して出場件数で575件、搬送人員で406人の増加となり、ともに過去最多を記録しました。

事故種別でみると、急病3,173件(68.2%)、一般負傷772件(16.6%)、交通事故306件(6.6%)で全体の約9割を占めています。

(2) 市内全地域で救急件数が増加

豊岡2,368件(前年比17.8%増)、城崎363件(同18.2%増)、竹野268件(同6.3%増)、日高920件(同13.3%増)、出石470件(同0.6%増)、但東256件(同13.3%増)となっています。また、管外出場が6件となっています。

新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の解除により、各種イベントやスポーツ関連の合宿・大会が再開されたことから、交通事故や運動競技の事故が増加しています。また、熱中症や感染症流行も増加の要因であると考えられます。

(3) 搬送者の約6割が軽症者

医療機関等に搬送した4,087人の傷病程度は、死亡100人(2.4%)、重症241人(5.9%)、中等症1,307人(32.0%)、軽症2,431人(59.5%)、その他8人(0.2%)となっています。

救急業務の主な取り組み

(1) 高規格救急自動車の更新

城崎分署に配備している高規格救急自動車を更新し、運用開始しました。自動心臓マッサージ器等、高度な救急救命処置を行うための最新装備を導入しています。新車両の機能を十分に発揮できるよう、また地域住民の安全・安心を守るため、日々の訓練に取り組んでいます。

(2) 予防救急ピクトグラムの作成

年々増加していく高齢者救急への予防対策として、「転倒」「転落」「窒息」の注意喚起を促す予防救急ピクトグラムを作成し、市内の各高齢者施設へ配布しました。

(3) 運用救命士再教育研修

救急救命士として活動する上で必要な知識、技術をブラッシュアップさせ、現場における判断力と決断力の向上を目的に、運用救命士再教育研修(On the Job Training)を実施しました。



3 救助の概要

(1) 救助件数は 88 件、前年より 22 件増加

2023 年中の救助出動件数は 88 件で、そのうち 61 件の救助活動を実施しています。前年と比較して、救助出動件数は 22 件の増加、救助活動件数も 22 件増加しています。

(2) 救助人員は 68 人

救助活動により 68 人を救出しました。傷病程度は、死亡が 5 人、重症が 3 人、中等症が 15 人、軽症が 28 人、その他（負傷なし）が 17 人となっています。昨年と比較して、救助人員は 34 人増加しています。



(3) 「交通事故」による出動が最も多い

事故種別でみると、前年同様「交通事故」が 37 件（42.0%）と最も多くなっています。次いで「建物等による事故」は 27 件（30.6%）、「その他の事故」が 15 件（17.0%）となっています。また、大雨による「自然災害」が 2 件発生しています。

救助業務の主な取り組み

(1) 災害対応力の強化

近年では、土砂災害や地震災害等の大規模な自然災害の発生が危惧されており、本市でも 8 月の台風襲来による風雨により土砂災害などの救助事案が発生しました。これらの自然災害に対し、安全・確実・迅速に対応するため、各種災害を想定した訓練を実施しています。

(2) 関係機関との連携強化

救助現場では消防本部のほか、兵庫県消防防災航空隊、警察、海上保安庁、民間の救難船などと協力して活動を行っています。訓練は、定期に実施しており、今後も更なる連携強化を図ります。



(3) 全国消防救助技術大会出場を目指して

毎年 7 月に開催される近畿地区消防救助技術大会で上位に入賞し、全国消防救助技術大会への出場を目指して訓練を実施しています。また、救助隊員として必要不可欠である強靱な体力と精神力を養えるよう、日々訓練を行っています。

4 火災統計

(1) 火災発生状況

(表中△は減)

区分		年	単位	2023年	2022年	増 減
火災件数			件	30	31	△ 1
	建物			11	14	△ 3
	林野			1	2	△ 1
	車両			4	4	0
	船舶					
	航空機					
	その他			14	11	3
火元焼損程度			件	11	14	△ 3
	全焼			2	7	△ 5
	半焼					
	部分焼			4	0	4
	ぼや			5	7	△ 2
り災世帯数			世帯	8	9	△ 1
り災人員			人	19	18	1
死傷者数	死者		人	1	3	△ 2
	負傷者		人	4	6	△ 2
焼損面積	建物		m ²	425	1,543	△ 1,118
	林野		a	1	89	△ 88
火災損害額			千円	14,966	157,871	△ 142,905
	建物			14,044	150,777	△ 136,733
	林野			0	6,286	△ 6,286
	車両			844	680	164
	船舶					
	航空機					
	その他			78	128	△ 50

※火災損害額は、火災で受けた直接的な損害を火災報告の基準により評価・算出したもので、調査中の損害額を除いた暫定値を記載しています。

(2) 火災件数の推移

区分		年				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
火災件数		22	21	30	31	30
地域	豊岡	11	8	16	10	12
	城崎	1	2	2		
	竹野	2	2		2	5
	日高	6	5	6	8	10
	出石	2	3	3	8	2
	但東		1	3	3	1

(3) 地域別火災発生状況

区分		地域							合計
		豊岡	城崎	竹野	日高	出石	但東		
火災件数		12		5	10	2	1	30	
	建物	5		2	3	1		11	
	林野				1			1	
	車両	3		1				4	
	船舶								
	航空機								
	その他	4		2	6	1	1	14	
火元焼損程度		5		2	3	1		11	
	全焼			1	1			2	
	半焼								
	部分焼	3				1		4	
	ぼや	2		1	2			5	
死傷者数	死者				1			1	
	負傷者			1	3			4	

(4) 月別火災発生状況

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	火災件数		2	2	7	2		3	1	6	1	1	2	3
建物		1	1	2	1		2	1		1		2		11
林野				1										1
車両		1					1		1				1	4
船舶														
航空機														
その他			1	4	1				5		1		2	14
火元焼損程度		1	1	2	1		2	1		1		2		11
全焼		1		1										2
半焼														
部分焼				1			1			1		1		4
ぼや			1		1		1	1				1		5
死傷者数	死者			1										1
	負傷者	1	1				2							4



火災対応

(5) 出火原因別火災発生状況

出火原因	区分	火災件数	火災種別			
			建物	林野	車両	その他
たき火		8	1			7
電灯・電話等の配線		3	1		1	1
火入れ		2		1		1
電気機器		2	2			
排気管		2	1			1
煙突・煙道		1				1
炉・焼却炉		1				1
こんろ		1	1			
ストーブ		1	1			
灯火		1	1			
たばこ		1	1			
その他		6	2		2	2
不明・調査中		1			1	
合計		30	11	1	4	14

※火災原因は、火災報告取扱要領により分類したものです。



警防訓練

5 救急統計

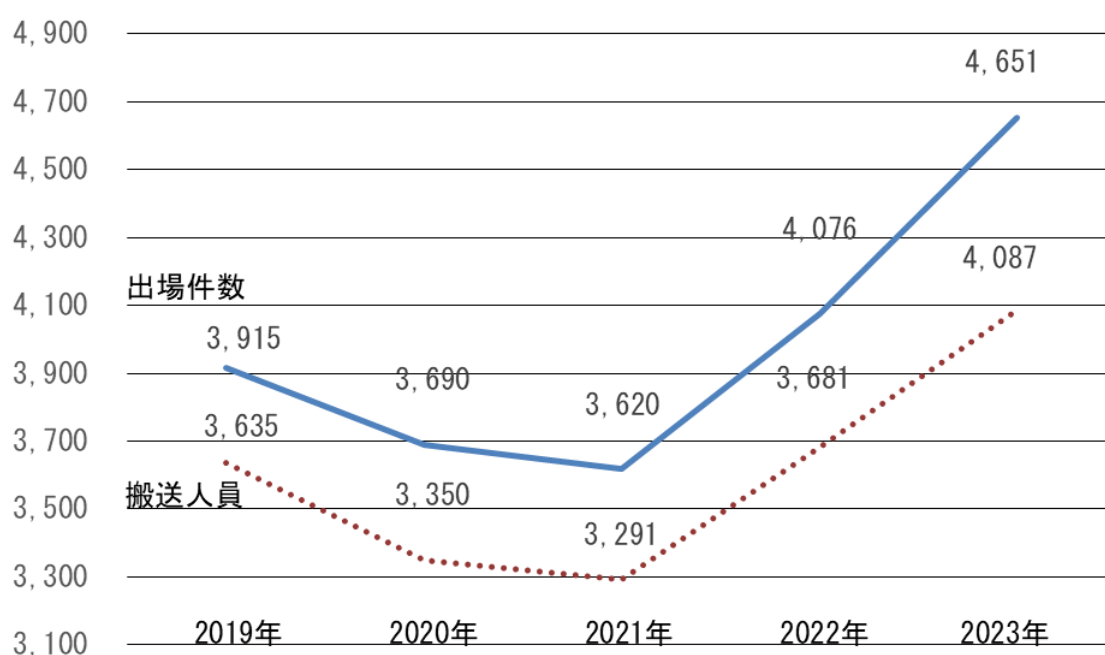
(1) 救急出場状況

(表中△は減)

区分 事故種別	出 場 件 数			搬 送 人 員		
	2023年	2022年	増 減	2023年	2022年	増 減
火 災	13	7	6	3	6	△ 3
自然災害						
水 難	5	5	0	1	1	0
交 通	306	210	96	252	164	88
労働災害	29	39	△ 10	27	38	△ 11
運動競技	31	15	16	33	13	20
一般負傷	772	686	86	698	623	75
加 害	9	3	6	6	1	5
自損行為	48	30	18	28	25	3
急 病	3,173	2,836	337	2,847	2,619	228
そ の 他	265	245	20	192	191	1
合 計	4,651	4,076	575	4,087	3,681	406

(2) 救急出場の推移

区分		年				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
出場件数		3,915	3,690	3,620	4,076	4,651
地域	豊岡	1,887	1,855	1,777	2,011	2,368
	城崎	308	289	235	307	363
	竹野	257	220	244	252	268
	日高	835	741	758	812	920
	出石	377	367	396	467	470
	但東	251	218	208	226	256
	管外			2	1	6
搬送人員		3,635	3,350	3,291	3,681	4,087



(3) 月別救急出場状況

事故種別	月												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
急病	282	243	242	228	249	239	291	332	246	255	256	310	3,173
交通	20	17	15	24	28	30	32	23	38	23	34	22	306
一般負傷	71	65	52	68	70	42	68	69	51	71	72	73	772
その他	37	29	43	21	29	40	30	44	27	32	39	29	400
合計	410	354	352	341	376	351	421	468	362	381	401	434	4,651

(4) 曜日別救急出場状況

事故種別	曜日							合計
	日	月	火	水	木	金	土	
急病	526	441	409	434	438	457	468	3,173
交通	55	55	42	30	30	46	48	306
一般負傷	124	124	107	87	97	113	120	772
その他	24	70	64	59	57	65	61	400
合計	729	690	622	610	622	681	697	4,651

(5) 搬送者の傷病程度

事故種別	程度					
	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
急 病	86	171	859	1,725	6	2,847
交 通	2	9	63	178		252
一般負傷	5	20	242	429	2	698
そ の 他	7	41	143	99		290
合 計	100	241	1,307	2,431	8	4,087

(6) 病院別搬送人員と平均時間

搬送病院	年				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
豊 岡 病 院 (但馬救命救急センター)	3,370	3,126	3,078	3,484	3,907
出石医療センター	34	22	17	17	14
日高医療センター	1	2	1	5	1
八 鹿 病 院	29	32	46	27	33
そ の 他	20	10	20	20	20
ドクターヘリ収容	181	158	129	128	112

覚知～現場到着(分)	8.9	8.9	9.1	9.0	9.0
覚知～病院収容(分)	33.0	33.0	33.4	33.0	32.2

(7) 応急手当普及啓発活動の実施状況

○講習別実施状況

年 区分	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
救命講習回数 (上級・普通)	79	7	16	47	52
参加人員	1,556	73	129	590	814
救急講習回数	131	50	55	93	108
参加人員	3,969	744	772	1,554	2,337

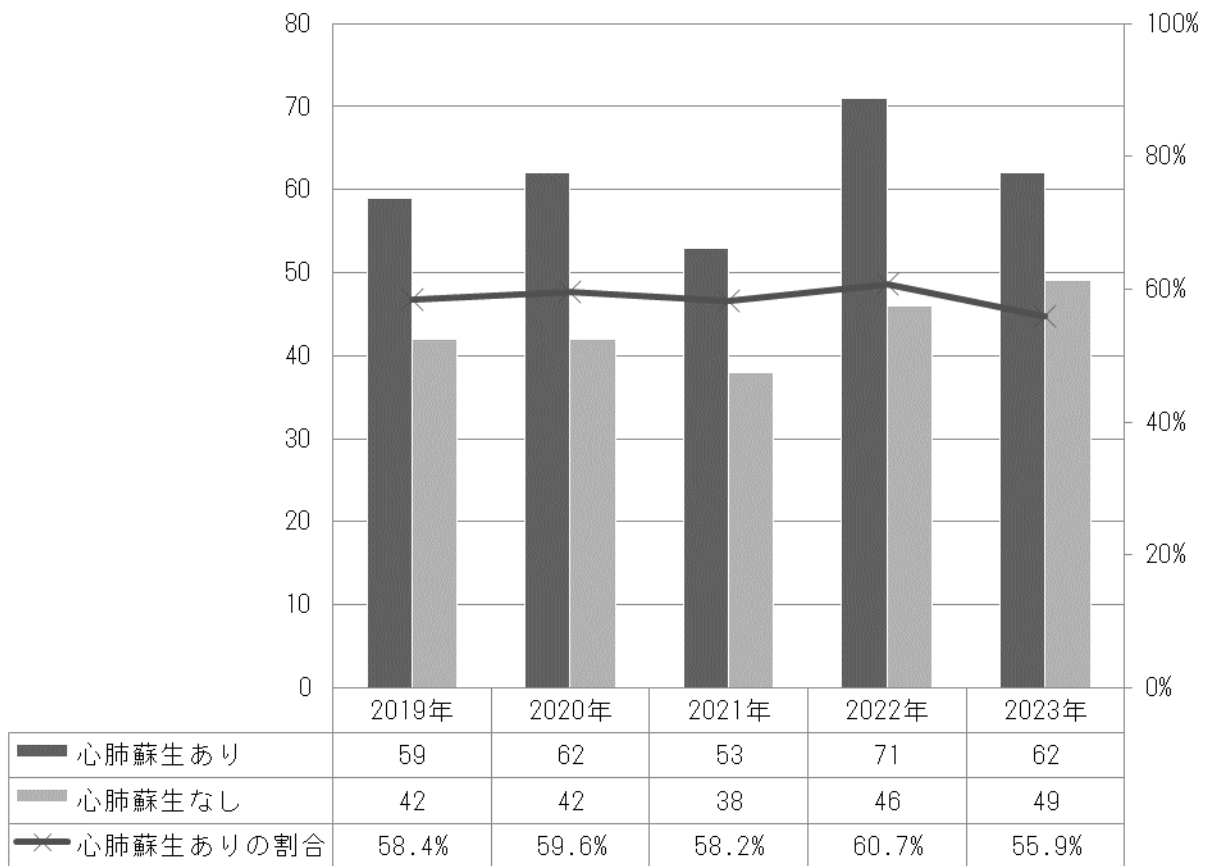
○対象別実施状況

対象 区分	救命講習		救急講習	
	回数	参加人員	回数	参加人員
地区関係	4	103	11	304
こども園・保育園			19	296
事業所関係	18	198	23	381
福祉・医療関係	3	46	11	147
学校関係	8	135	39	1,168
一般公募	4	49		
市職員			1	12
消防団員	7	148		
その他(各種団体)	8	135	4	29
合計	52	814	108	2,337

○署所別実施状況

署所 区分	救命講習		救急講習	
	回数	参加人員	回数	参加人員
豊岡消防署	14	219	52	1,319
城崎分署	8	78	13	205
竹野出張所	8	127	6	92
日高分署	11	195	15	249
出石分署	8	127	19	427
但東駐在所	3	68	3	45
合計	52	814	108	2,337

(8) その場に居合わせた人による心肺蘇生の実施状況



予防救急ピクトグラム

6 救助統計

(1) 救助出動状況

(表中△は減)

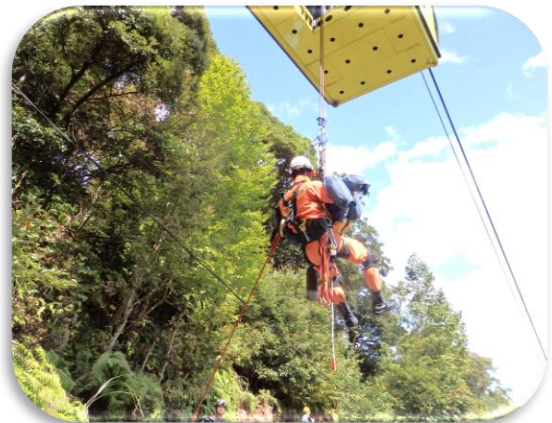
区分		年		
		2023年	2022年	増 減
出 動 件 数		88	66	22
活 動 件 数		61	39	22
救 助 人 員		68	34	34
事 故 種 別	火 災	2	3	△ 1
	交 通 事 故	37	32	5
	水 難 事 故	3	7	△ 4
	自 然 災 害	2	0	2
	機 械 事 故	1	1	0
	建 物 事 故	27	16	11
	ガス・酸欠事故	1	1	0
	破 裂 事 故			
	その他の事故	15	6	9
傷 病 程 度	死 亡	5	2	3
	重 症	3	2	1
	中 等 症	15	12	3
	軽 症	28	11	17
	その他(負傷なし)	17	7	10

(2) 救助出動の推移

区分		年				
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
出動件数		56	65	49	66	88
地域	豊岡	27	27	23	25	41
	城崎	2	4	2	4	5
	竹野	4	7	5	6	6
	日高	11	14	11	16	14
	出石	6	8	2	9	11
	但東	6	5	6	6	9
	管外					2



救助活動



救助訓練



救助技術大会訓練



関係機関合同訓練

発行
作成

2024年3月
豊岡市消防本部 警防課
〒668-0055
兵庫県豊岡市昭和町4番33号
TEL 0796 (24) 1119

